校名	府立淀川工科高等学校			
(准)校長名	阿部 政之			

開催日時	平成31年2月21日(木)14:00~16:00
開催場所	本校記念会館
出席者(委員)	川田 裕委員長、谷平 道雄委員、宮山 雅子委員
山州省(女貝)	辻井 安喜委員
出席者(学校)	阿部校長、田中教頭、井筒事務長、三谷首席、林首席、親指導教諭、向山指導教諭、奥平教務主任、藤本保健主事、松本生徒指導主事、藤原進路指導主事、安井総務主任、髙橋特活主任、九野普通科主任、稗田機械系主任、草別電気系主任、齋藤メカトロニクス系主任、山下工学系主任、荻野2年学年主任、今井3年学年主任
傍聴者	なし
協議資料	平成30年度学校経営計画及び評価、平成31年度学校経営計画、平成30年 度学校教育自己診断アンケート結果、就職状況、進学状況、遅刻入出許可 証他
備考	

議題等(次第順)

- 1 校長あいさつ
- 2 報 告
- ・平成30年度 学校経営計画及び評価について(阿部校長)
- ・平成30年度 学校教育自己診断結果について(三谷首席)
- ・平成31年度 学校経営計画の承認について(阿部校長)
- •平成30年度 進路状況報告
- ·就職状況(藤原進路指導主事)

進学状況(向山指導教諭)

- ・平成30年度 遅刻指導について(松本生徒指導主事)
- 3 協 議(議長:会長)

質疑応答

協議内容・承認事項等(意見の概要)

◇学校教育自己診断の家庭学習について

- [質問]家庭学習のポイントが低下しているのはどうしてか。
- (回答)学校に残って教室で学習することが多くなっている。
- 【意見】設問の仕方を次年度は検討した方が良い。
- ◇技術アイディアコンテスト・ジュニアマイスターについて
- 【意見】学校のアピールポイントになるので、本校の強みとしてアピールした方が良い。
- ◇平成30年度学校評価について
- 【意見】◎○が全体の6割で、△が4割。おおむね計画の半分成果があったと捉えて良い。
- 【意見】昨年度は自己診断の結果が高く、それと比較しているので、△が多い。過去3年間の平均値を目標として設定してはどうか。 【意見】高い目標を設定しているので、どのようにチャレンジしたのかのプロセスも評価してはどうか。
- ◇人権教育の取組みについて
- [質問]人権教育の取組みについて肯定率が低かったのはどうしてか。
- (回答)人権教育推進委員会が人権学習の行事を毎年実施している。
- (回答)生徒は、今から人権学習ですと宣言しないと人権学習とは認識していない。すべての授業・実習の中で、命の大切さや安全面の指導 は行っている・
- (回答)次年度は人権教育を含め道徳教育推進教員を任命して道徳教育を実施して行く。
- ◇H31学校経営計画について
- 、 「質問」めざす学校像を変更することは大変大きなことである。2022年度に実施の新学習指導要領を先取りして実施することなのか。 (回答)「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かい合う力、人間性」の3つの柱の学習指導要領であり、この人材育成像を指針
- として各教科の教育目標に落とし込んで行く。
- 【意見】工業人としての高い倫理観は生徒に具体例を示しながら、目標を設定して進めて欲しい
- 【意見】「3安全・安心で魅力ある学校づくり」は「信頼される魅力ある学校づくり」に変更してはどうか。 【意見】目標値を高い数値に設定するのではなく、過去5年から3年間の平均値+αポイント程度の目標値にしてはどうか。

次回の会議日程								
日時	平成	月	日()00:00~				
会場								